

アデノシン(Adenosine) 化粧品での使用例

化粧品分野

抗炎症作用、血行促進、発毛促進・育毛、シワ改善
 例：アデノゲン(資生堂)、ルミナスカバー(MISSHA)



ヒアル B5 クリーミーエッセンス(ラ ロッシュ ポゼ)

まつげ美容液(エクストララッシュ)



アデノシンと類似した成分との比較

成分名	主な効果	メリット
レチノール (ビタミンA誘導体)	シワ改善 ターンオーバー促進	レチノールは効果が高いが、刺激が強く乾燥や赤みを引き起こすことがある。アデノシンは 刺激が少なく敏感肌にも使いやすい 。
ナイアシンアミド (ビタミンB ₃)	美白 バリア機能強化 シワ改善	ナイアシンアミドは高濃度で刺激を感じる人も。アデノシンは 低濃度でも効果が期待でき、処方 の自由度が高い。
ペプチド類	コラーゲン生成促進 ハリ改善	ペプチドは高価で処方コストが上がりやすい。アデノシンは比較的 コストパフォーマンスが良く、安定性も高い 。
ヒアルロン酸	保湿 肌のふっくら感	ヒアルロン酸は保湿に特化。アデノシンは 保湿+シワ改善の両方 にアプローチできる点で 差別化可能 。
ビタミンC誘導体	美白 抗酸化 コラーゲン生成促進	ビタミンCは酸化しやすく、 安定性に課題 がある。アデノシンは 水溶性で安定性が高く、処方 しやすい。

D PHARMA株式会社

本社 : 〒222-0033
 神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-8 日総第16ビル6階
Info@d-pharma.co.jp

ホームページ <https://d-pharma.co.jp/>

The Power of Chemistry

有機化学と創薬化学でグローバルヘルスに貢献します

